

# 江戸時代の度量衡

長さ

里、町  
(丈)、間、尺、寸

重さ

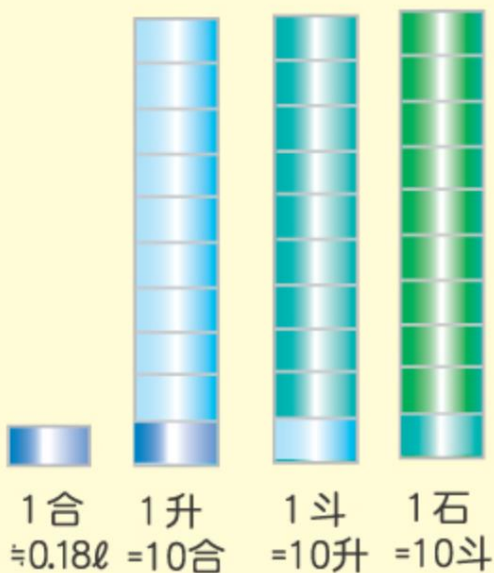
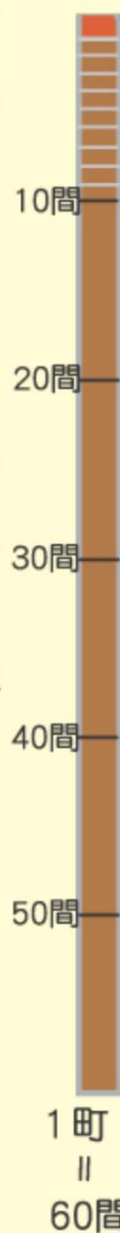
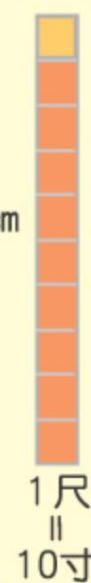
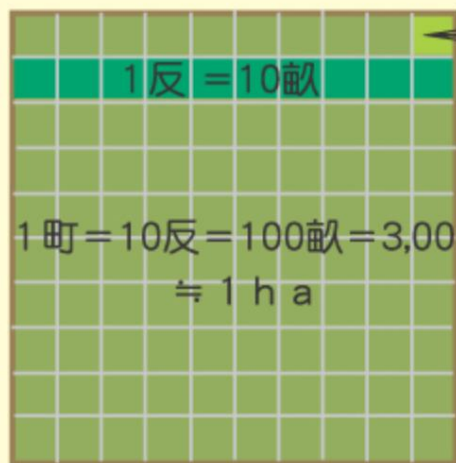
貫、(斤)、匁

容積

石、(俵)、斗、升、合、勺

面積

町、反、畝、歩(坪)



幕府は、江戸と京都に秤座<sup>はかりざ</sup>を設置し、江戸の守隨家<sup>しゅずい</sup>が東国33か国、京都の神家<sup>しんか</sup>が西国33か国の秤の製造・販売・検定の権利を持っていました。両座は全国に出張所を設け、不正品を摘発しました。分銅は、分銅役所後藤四郎兵衛家が製作しました。



升座<sup>ますざ</sup>は、江戸の樽屋藤左衛門家と京都の福井作左衛門家が支配しました。